



# 後援会だより



-2024-  
Vol.001



仙台高専名取キャンパス後援会ではコロナ感染症5類移行に伴い2023年度さまざまな活動を行いました。後援会の活動をより多くの方に知っていただくため、この「後援会だより」を作成しました。



任期1年

# 後援会って どんな団体？

在校生の保護者  
で構成されています！



教育事業の援助

学生の福祉増進

学校教育への  
貢献



# もくじ

| **01** 後援会はどんな団体？

| **03** 後援会主催100円食堂 開店!!

| **04** 100円食堂舞台裏インタビュー

| **05** 後援会企画 高専祭編

| **06** 現役員たちのおもい

## ★2023年度 後援会実施事業

### 【学生支援事業】

- ・学習活動支援
- ・課外活動支援（東北地区大会、全国大会参加経費等）

### 【後援会主催事業】

- ・学生向け100円食堂（6月）
- ・保護者向け100円食堂（10月）
- ・Cafe よろず相談会（10月）
- ・名取・広瀬キャンパス間無料シャトルバス運行（10月）
- ・卒業及び修了記念祝賀会（3月）

# 初開催!! 後援会主催「100円食堂」開店!!



後援会では、学生の生活支援等を目的に学食協力のもと、「学生生活応援企画100円食堂」を6月に開催しました。学生の生活支援に留まらず「皆で食事を楽しんで欲しい」、「後援会の活動を学生達にも知って欲しい」などさまざまな意図をもって開催されました。

また、「子ども達が学食でどのような食事をしているか知りたい」と言う保護者の方々の声を受け、高専祭で「保護者向け100円食堂」を開催いたしました。

それでは、皆さまから頂いた声をお届けいたします！

## ☆学生向け100円食堂

美味しかった、  
ありがとうなど  
感謝の言葉



並んでいる時も  
楽しかった。



友達と食べる良い機会が  
出来、食事が楽しかった。

またこの企画を  
やって欲しい。



新聞社から取材中の  
日野会長。

学食が賑わっていて  
良い雰囲気。

テラス席が増えて外で  
食べられてよかったです。



## ☆保護者向け100円食堂at高専祭

素敵な企画ありがとうございました。

息子がどんなご飯を食べている  
のか知ることが出来ました。美味しかった！

リサイクル容器  
素晴らしい。  
学生たちも助かります。

学校での様子を知るきっかけになりました。後援会は他にも高専祭の至る所で協力していただき感謝します。



手を出しづらい学食のメニューで、気軽に試せる100円カレーはとても素晴らしい企画です。

卒業生です。久しぶりに学食を食べてセンチメンタルな気持ちになりました。ありがとうございました。また企画して欲しいです。

メディアでも取り上げられていたので、食べることが出来て良かったです。



# 100円食堂舞台裏 インタビュー

100円食堂開催について学生や保護者の感想だけでなく、学食の担当者である橋浦さんに良かった点、大変だった点などをお聞きしました。  
橋浦さんは普段、学食で食事を作っています！

？ 学生向け100円食堂を開催して良かった点は？

- A 普段、食堂を利用しない人たちに来店して貰えたこと。  
皆さんに喜んで貰えたことです。



？ 大変だった点は？

- A 多くの学生に食べてもらいたくて丼の数を増やしました。  
その為、レジの辺りが混雑しました。途中で皿も足りなくなりました。

？ 高専祭での100円食堂で良かった点は？

- A 多くの方に来ていただき食堂を知って貰えたことです。  
後援会で食券を発行し、チケット制になっていたことで会計時の煩雑さがなくなりスムーズに提供出来ました。久々に来校した卒業生も懐かしいと食べて貰えたことです。

？ 今年の反省を踏まえて、チャンスがあったら次回はどうしたいですか？

- A 6月の100円食堂では会計が混雑したこと、早く提供する為のメニューの試行錯誤などの課題はありますが、『多くの方に利用して貰えたこと』は良かったと考えています。

100円食堂のようなイベントは次年度にも是非やってみたいと思います。

学生の学校生活を盛り上げる為に後援会が初めて開催した「100円食堂」は多くのマスコミ等にも取り上げていただくなど、大きな反響があり大成功でした。2024年も是非実施したいと考えております。

(取材 仙台高専名取キャンパス後援会)



# 後援会企画 高専祭編

## 後援会Cafe よろず相談会

先輩方の保護者が子どもの学校生活、勉強などよくあるお悩みをお答えするもの。ひとりで悩まず相談することで気持ちが軽くなる場を提供しようと考へ、開催しました。



手前でカレーの食券を販売し、奥のブースで『よろず相談会』を行いました。



## 名取・広瀬 キャンパス間 無料シャトルバス

学生会と仙台高専後援会で行った共同企画！発案者の高橋君は複数の友人から「広瀬にも行ってみたい」との声から一定数の需要があると確信し企画。後援会は金額面だけでなく、お見送り、飲み物提供などのサポートを行いました。



バスの運行についての打合せ中。日野会長と今回の発案者の高橋君。  
nice idea ! スーツ似合ってました。

## 高専制度創設 60周年記念植樹

名取市の市花である「ハナモモ」を植樹。当日は名取市長を始め、国会議員、同窓会会长など様々な方に参列頂きました。後援会では末永く残るものと考え、ステンレス製看板を寄贈しました。

お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。



写真左から  
谷口功高専機構理事長、  
田中宏産学連携振興会会长

写真左から笠松富二夫(同窓会副会長)、  
三方雅仁(同窓会会长)、  
日野忠行(名取キャンパス後援会会长)

# 現役員たちのおもい

役員の皆さんはいつも生き生きしています。なぜ、後援会に参加しているのか？ヒントを探すためにそれぞれのおもいをお聞きしました。

最後の役員会で卒業生の役員から頂いたコメントです！

高専に我が子を預けて良かった。  
今は頼りなく思えても卒業する頃にはりっぱに成長しますよ！

5年生

親としての悩みを共有し解決する糸口を見つけて、話合える場。横の繋がりも持つことが出来ました。

3年生

これからの進路について先輩方から様々な情報を頂けます。参考になります。

いつの間にか、みんなでワンチームになっていました。そんなキラキラの達成感が味わえます。

学校に関する疑問点や心配事を先生や他の保護者にお話できて心強かったです。

元気100%の高専祭！  
後援会役員の絆も深まり、大成功!!

4年生

家で口数の少ない子どもが学校で何をしているのかわからないけれど、他の保護者、先生方と話せる場。

後援会役員は無理なく、自分のペースでできるボランティア。

2年生

先輩方の貴重なお話を聞くことができる場。親子で高専の活動を楽しんでいます。

コース・学年を越えて、進学や就職活動のお話を聞くことができて参考になります。

悩みを同級生の保護者や先輩方と共有出来て気持ちが軽くなります。

1年生

後援会の活動を通して他の保護者と話す機会が増えたことが嬉しいです。

先輩方から、各学年で親が注意すべき情報が聞けて助かります。



名取キャンパス後援会では「自分の仕事、プライベートは大切にしよう！」をモットーに活動しています。

私のPTAのイメージは押し付け合いで「子どもが在籍中に1回はやらなければならない義務」に近く、仕事をキャンセルしても「やるしかないこと」で、楽しめなかつたのが正直な感想です。

一方、後援会はやりたいと思えば子どもが在籍中は参加出来ます。

年度更新制なので、家族や仕事の関係で翌年の役員を辞退することも可能。

「義務」ではないので、高専祭でも参加出来るメンバーで仕事を分担しました。高専祭で目にしたピンクのビブスは後援会役員でした！

高専祭の活動を通してワンチームになれたことが最大の収穫でした。

参加した皆が「楽しかった」と話していたのが印象的でした。

末筆ではありますが、最後までご覧いただきありがとうございます。

初の後援会だよりを任せて頂き感謝致します。また、多くの方々にご協力頂きありがとうございました。

